

第5回冬季スポーツ科学シンポジウム

日時：2024年11月1日（金）～11月3日（日）

場所：北見工業大学（北見市）

主催：

北見工業大学・冬季スポーツ科学研究推進センター
電気通信大学・エンターテインメントと認知科学研究ステーション

併催：

情報処理学会・スポーツ情報学研究会
映像情報メディア学会・スポーツ情報処理研究会

協力：

北見アスリートステイズ



第5回となる冬季スポーツ科学シンポジウム、無事開催させて頂けることに感謝申し上げます。

今回は、情報処理の観点からスポーツを研究対象とする「情報処理学会・スポーツ情報学研究会」「映像情報メディア学会・スポーツ情報処理研究会」、「電気通信大学・エンターテインメントと認知科学ステーション」と連携することになりアカデミック色も強化されました。また、特別セッションでは、オリンピック・パラリンピックのメダリストをお招きしています。

急速に注目されつつある、データサイエンスやメディア情報処理、人工知能などの最先端技術とスポーツとの接点からスポーツを通した社会貢献まで、幅広く議論ができることを期待しています。

第5回冬季スポーツ科学シンポジウム 実行委員会

2024年11月1日(金) 口頭発表セッション			
時間	セッション	内容	会場
8:30			開場
9:00-10:20	セッション1	研究発表1	多目的講義室
		休憩	
10:40-12:00	セッション2	研究発表2	多目的講義室
		昼休憩	
13:00-14:20	セッション3	研究発表3	多目的講義室
		休憩	
14:40-16:00	セッション4	研究発表4	多目的講義室
16:00-16:15	クロージング	表彰式	多目的講義室

2024年11月1日(金) 併設イベント(関係者のみ)		
時間	内容	会場
17:00-22:00	関係者会議・計測1	アルゴグラフィックス 東京カーリングホール

2024年11月2日(土) 口頭発表セッション			
時間	セッション	内容	会場
8:30			開場
9:00-10:20	セッション6	研究発表5	多目的講義室

2024年11月2日(土) 公開セッション			
時間	セッション	内容	会場
10:30			開場
10:40-12:00	セッション1	パネル討論	多目的講義室
		休憩	
13:00-14:30	セッション2	特別講演	多目的講義室
		昼休憩	
15:00-16:30	セッション3	パネル討論	多目的講義室
16:30-18:00	セッション4	ポスター発表	アトリウム

2024年11月2日(土) 併設イベント		
時間	内容	会場
11:00-12:00	デジタルカーリング大会	A106教室
17:00-17:30	カーリングホールモニター	アルゴグラフィックス 東京カーリングホール
18:30-20:30	懇親会	アスリートステイズ
	デジタルカーリング大会結果報告	

2024年11月3日(日) ポスターセッション			
時間	セッション	内容	会場
8:30			開場
9:00-10:30	セッション5	ポスター発表	アトリウム

2024年11月3日(日) 併設イベント		
時間	内容	会場
11:00-12:00	カーリング体験会	アルゴグラフィックス 東京カーリングホール

2024年11月3日(日) 併設イベント(関係者のみ)		
時間	内容	会場
13:00-18:00	関係者会議・計測2	アルゴグラフィックス

- 口頭発表セッションの聴講には、「研究会」への参加申し込みが必要です。口頭発表セッションは、情報処理学会 スポーツ情報学研究会、映像情報メディア学会 スポーツ情報処理研究会により開催されます。詳細については、各研究会ホームページをご参照下さい。
- 公開セッションおよびポスターセッションの聴講には、「冬季スポーツ科学シンポジウム」への参加申し込みが必要です。公開セッションへの参加は無料です。
- 併設イベントへの参加には、事前参加申し込みが必要です。

特別セッション

セッション1（パネル討論）

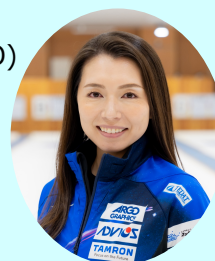
- テーマ：アルペンスキー研究の現状 — 医学・工学・科学 —
- 登壇者：寒川美奈（北海道大学 大学院保健科学研究員）
佐藤満弘（北見工業大学 工学部機械電気系）
中里浩介（北見工業大学 基礎教育系）
- 日時：2024年11月2日（土） 10:40～12:00

セッション2（特別講演1）

- 講演タイトル：パラリンピアンとして生き 今思うこと
- 講師：狩野亮氏（株式会社マルハン）
2010年バンクーバーパラリンピック 男子スーパー大回転 金メダリスト,
2014年ソチパラリンピック アルペンスキー男子滑降・男子スーパー大回
転 金メダリスト
- 日時：2024年11月2日（土） 13:00～14:30
- 司会：中里浩介（北見工業大学）

セッション3（特別講演2：パネル討論形式）

- 講演タイトル：みんなで考えよう、部活動の地域移行。- 若年層のためのスポーツ環境整備-
- 講師：
 - 本橋麻里氏（一般社団法人ココ・ソラーレ, 合同会社MIO TEMPO）
2018年平昌オリンピック銅メダリスト
 - 細川敏明氏（北見市教育委員会）
- 日時：2024年11月2日（土） 15:00～16:30
- 司会：榎井文人（北見工業大学）



ポスターセッション

No. 11月2日(土) 16:30-18:00 座長:

- P101 汗中の乳酸に応答して図柄が変化するスポーツウェアの開発—“装着感ゼロ”の究極のウェアラブルセンサーを目指して—
兼清泰正, 堺絵美(北見工大)
- P102 デジタルカーリングの今後の構想
片桐諒祐, 曽根忠瑛(信州大), 相原伸平(JISS), 河村隆(信州大)
- P103 カーリングブラシパッドの動摩擦係数計測を目的とした試験機の開発
曽根忠瑛, 古川萌乃(信州大), 相原伸平(JISS), 榎井文人(北見工大), 河村隆(信州大)
- P104 スキーブーツとブーツ装着時の膝蓋骨位置の相関性に関する研究—スキーブーツの調整と膝蓋骨の関係について—
木下遼一郎, 佐藤満弘, 中里浩介(北見工大)
- P105 地理空間的解析に基づく北海道の各スノーリゾートのスキー検定合格率の差異
大友翔一(静岡大/GEOJACKASS)
- P106 異なる滑走速度でターンした際のターン動作の定量的評価
高橋翔, 勝正雄大, 佐藤満弘, 中里浩介(北見工大)
- P107 アルペンスキーにおけるターン動作の定量評価
加藤佳歩, 原山海, 佐藤満弘, 中里浩介(北見工大)

No. 11月3日(日) 9:00-10:30 座長:

- P201 インタラクティブなストーン挙動提示システム「タブレットストーン」の評価に向けて
山本梨央, 森遙菜, 陳冠宇(はこだて未来大), 相原伸平(JISS), 榎井文人(北見工大), 竹川佳成(はこだて未来大)
- P202 カーリングにおけるスウィープ効果の定量的分析の試み
榎井文人(北見工大/JISS), 大内遥斗, 吉田翔稀, 柳等(北見工大), 相原伸平(JISS)
- P203 カーリングにおける局面重要度可視化のためのLeverage Indexの導入
今野雄太, 野口渉, 田村康将, 山本雅人(北海道大)
- P204 新戦術発見のための強化学習によるカーリング戦術AIの開発
千葉麟太郎, 野口渉, 田村康将(北海道大), 相原伸平(JISS), 山本雅人(北海道大)
- P205 カーリングAIの局面評価関数におけるTransformerの活用
岩崎智也, 野口渉, 田村康将(北海道大), 相原伸平(JISS), 山本雅人(北海道大)
- P206 ストーントラッキングシステムの支援環境の整備と応用可能性に関する考察
吉田翔稀(北見工大), 榎井文人(北見工大/JISS), 相原伸平(JISS), 柳等, プタシンスキ・ミハウ(北見工大)
- P207 足圧分布に基づくカーリング・デリバリー動作の競技レベルの特徴について
瀬川都和(北見工大), 榎井文人(北見工大/JISS), 生田泰志(大阪教育大)

第5回冬季スポーツ科学シンポジウム 実行委員会

大会実行委員会

- ・ 委員長
 - ・ 中里 浩介(北見工業大学)
- ・ 委員
 - ・ 伊藤 毅志(電気通信大学)
 - ・ 河村 隆(信州大学)
 - ・ 佐藤 満弘(北見工業大学)
 - ・ 竹川 佳成(公立はこだて未来大学)
 - ・ 山本 雅人(北海道大学)

プログラム委員会

- ・ 委員長
 - ・ 榊井 文人(北見工業大学)
- ・ 委員
 - ・ 相原 伸平(国立スポーツ科学センター)
 - ・ 北原 格(筑波大学)
 - ・ 木村 聡貴(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
 - ・ 松原 仁(京都橘大学)
 - ・ 柳 等(北見工業大学)